

2026 パラアート TOKYO 第 13 回国際交流展
国内外総数 1,121 点の応募作品から「アデランス賞」を発表
6 年目の受賞作品は『くじらの大群』（齋藤 早夏さん作）

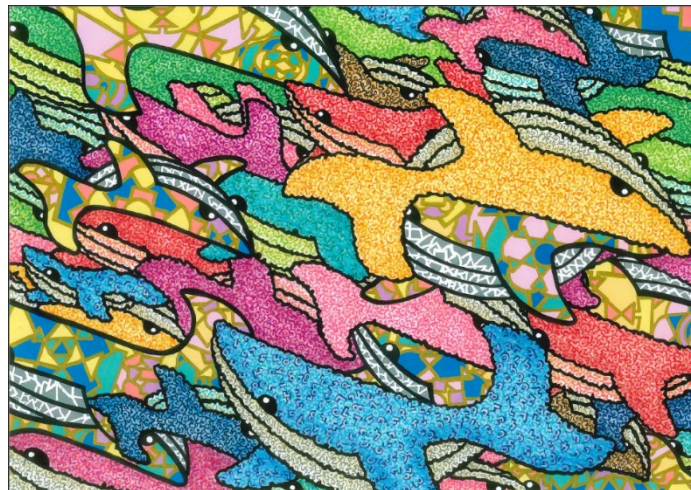
毛髪・美容・健康・医療のウェルネス事業をグローバル展開する株式会社アデランス（本社：東京都品川区、代表取締役社長 鈴木 洋昌）は、9 月 30 日（水）～10 月 4 日（日）の 5 日間にわたって、東京芸術劇場ギャラリー（東京都豊島区）で開催された「2026 パラアート TOKYO 第 13 回国際交流展」（日本チャリティ協会主催）において『くじらの大群』（齋藤 早夏さん作）に「アデランス賞」を授与しました。

当社は、CSR・SDGs 活動の一環として、公益財団法人日本チャリティ協会が推進するパラアート（障がい者の芸術文化）事業に賛同し、2021 年からオフィシャルサポーターとして協力しています。アートを通じて障がい者の社会参画や国際交流を推進する「パラアート」の取組の一助として、企業冠賞「アデランス賞」を設置し、本年度 6 年連続の授与となりました。

「パラアート TOKYO」は、世界中の障がい者に呼びかけて作品を募集する、アートの国際展示イベントです。今年はおおよそ 20 か国から、約 1,121 点の応募作品が集まり、会場では 236 点の入選作品が展示されました。応募作品は、来場しなくても多くの皆さまにお楽しみいただけるように、バーチャルギャラリーとして「パラアート TOKYO」のホームページ（<https://virtualgallery.paraart.jp/2026>）上で公開されています。

「アデランス賞」の受賞作品『くじらの大群』（齋藤 早夏さん作）は、今後当社が制作する「CSR コミュニケーションレポート」など制作物の表紙として採用する予定です。

また、10 月 3 日（土）には表彰式と併せて日本チャリティ協会 60 周年式典が行われ、パラアート事業への支援に対して、日本チャリティ協会様より感謝状をいただきました。



2026 年アデランス賞受賞作品『くじらの大群』（齋藤 早夏さん作）

■「アデランス賞」受賞作品

作 品 名：『くじらの大群』

作 者：齋藤 早夏さん

受賞コメント：私の大好きな数字や幾何学模様で描いた 40 頭のクジラを 1 枚の紙にぎゅっと詰めこんだ作品です。数字のモザイクアートになっています。小さな立体的な数字をランダムに使用してカラフルで楽しい作品にしました。ただの青色のクジラでも近くで見るとボールペンを 3 色使用していたり、クジラに色鉛筆で上から色を塗る時も立体的に塗っていたり、遠くで見ても近くで見ても楽しめる作品になっています。



齋藤早夏さん（左）と当社
グループ CSR 広報室長 新田香子

■選出理由（当社代表取締役社長 鈴木洋昌コメント）

生命力あふれるくじらの姿が、色彩豊かに表現された大変印象的な作品です。描かれたくじらの群れは、見るたびに異なる表情を感じさせ、その躍動感と奥行きに強く惹かれました。また、細部に目を向けると、0 から 9 までの数字が濃淡を巧みに使い分けながら隙間なく描き込まれており、独創性と高い表現力を感じます。大胆な発想と丁寧な描写が見事に融合した点を高く評価し、選出させていただきました。本作品を当社の制作物に活用させていただくことで、多くの方々に活力や前向きな気持ちをお届けできると確信しております。

■公益財団法人日本チャリティ協会コメント

この作品は、独特なフォルムのクジラが画面いっぱいに重なり、押し合ってモザイク模様のように見え、陰影があるデザインとなっています。ボールペン、ポスカ、色鉛筆の素材を使い分けて描かれ、明るく楽しくクジラの群れの迫力も感じる作品です。

■過去「アデランス賞」受賞作品一覧



2021 年
作品名：『くじら』
作者：Yui さん



2022 年
作品名：『なかま』
作者：大山陽菜さん



2023 年
作品名：『樹々の中』
作者：村木慧さん



2024 年
作品名：『チューリップと鳥』
作者：谷口将郎さん



2025 年
作品名：『フクロウの万華鏡 -Owl's Kaleidoscope-』
作者：Juna さん

■ 「2026 パラアート TOKYO 第13回国際交流展」開催概要

日 程：2026年9月30日（水）～10月4日（日）

※10月3日（土）には日本チャリティ協会 60周年式典も実施

会 場：東京芸術劇場ギャラリー（東京都豊島区）

主 催：公益財団法人日本チャリティ協会

U R L：<https://www.paraart.jp/>

■ 障がい者アートのコラボレーションについて

当社は、多様な個性に寛容なインクルーシブな社会の実現を目指し、障がい者の方々の経済的自立、社会参加を目的とした支援を行う障がい者アートの普及活動に賛同した取組を行っています。支援の取組の第一弾として、2021年に「CSR コミュニケーションレポート」の表紙絵として障がい者アートの作品を活用いたしました。その他、「会社カレンダー」にも作品を採用するなど、コラボレーションの幅を広げています。

■ アデランスの CSR 活動について

アデランスグループの CSR 活動は、「社会的価値を持った活動」をさらに深め、広げていくことで、お客様や社会からの信頼に基づいた、健全で持続的な企業成長を目指すものです。こうした活動を「事業と一体化した価値共創型 CSR」として進めています。



■ アデランスの SDGs に対する取り組み

アデランスグループは、グローバルに事業を展開する企業として、SDGsで掲げられる、世界が直面するさまざまな課題と真摯に向き合い、事業を通じた社会課題の解決を図ることで、持続可能な社会の実現に寄与し、持続的な成長を目指していきます。



株式会社アデランスは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



株式会社アデランスは、「Everything for a smile(すべては笑顔のために)」をコーポレートスローガンに制定しています。海外を含むグループ会社共通の理念とし、グローバルウェルネスカンパニーとして、これからも社会に笑顔の輪を広げ、夢と感動を提供し続けていきます。